

地域ごとの資産保有の最適化検討に係るワークショップ

# 地域の公共施設の未来を考えるワークショップ第2回

## 麻生区 | 開催結果まとめ

### 開催概要

#### ○実施日時・場所

・ 2024年2月4日（日）14:00～17:00

#### ○場所

・ 麻生区役所 4階 第1会議室

#### ○参加人数

・ 参加者30名（事前申込49名、欠席者19名）

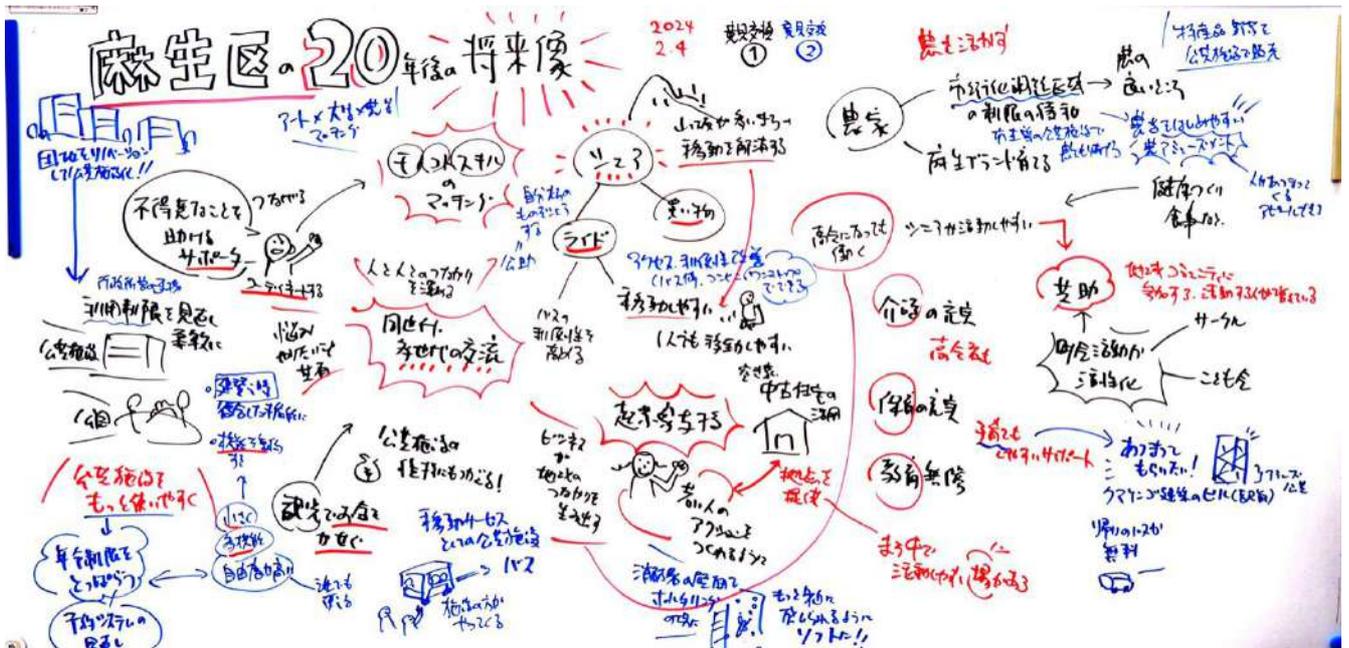
#### ○アンケート回答者数

・ 30名（100%）



# 結果の概要

グループ	グループのまとめ
1G	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設を将来的に運営するには小さくて多機能で、自由度が高いことが大事</li> <li>・共助のチカラで地域をいきいきと、より元気にする「なんでもシェア」</li> <li>・行くのではなく来てくれる新しい公共施設。麻生は移動が大事。手段だけの移動から目的となる公共交通へ。ハコモノからコト・サービスを提供する公共施設へ。</li> </ul>
2G	<ul style="list-style-type: none"> <li>・団地をリノベーションして新しく建てない。公共施設として活用する</li> <li>・ワインや麻生区特産の野菜など、地元特産品を公共施設を使って販売して広く皆が知れるように！</li> <li>・施設の利用年齢制限をとって皆が自由に利用できるように！</li> <li>・市街化調整区域の農地に川崎市主導で公共施設をたてて麻生区を盛り上げよう！</li> </ul>
3G	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アート×大学×農業×起業支援などをマッチングできるような機能のある施設で麻生ブランドを育てていく</li> <li>・麻生ブランドの野菜を育てていくために、農地を区（市）が貸しつけて農業を始めやすくする。農地やキャンプ場やグランピングなど宿泊を伴う農業アミューズメントの場をつくる</li> <li>・麻生図書館や百合丘2丁目のこども文化センターは老朽化しており建て替えてほしいが、どうせ建てるなら図書館やこ文などの機能を集約した複合施設にしてほしい</li> </ul>
4G	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な用途が複合した新百合ヶ丘に行きたいと思える場所</li> <li>・新百合ヶ丘だと分かるシンボリックな場所</li> </ul>
6G	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設の利用制限を緩和するため、①行政所管の連携、②利用時間の延長、③予約システムの改善などの公共施設の使いやすさ改善を実施する</li> <li>・公共施設のアクセス・利便性を改善するため、バス停、コンビニ、スーパー、ATM、物流などワンストップで利用できる多機能の場所になると良い</li> <li>・公共施設で気軽に若い人や子どもが活躍できるようにするため、消防署の壁面でボルダリングウォール設置し身近に感じる&amp;子どもの教育につなげる</li> </ul>



当日のホワイトボード

# ■ 1 グループ



## 意見交換① 地域の魅力的な将来像を考えよう

1) 20年後、どんな人がまちにいて、その人がどんな日常を過ごしているのか考えよう（日常の楽しみや困っていることなど）

黄塗りは麻生区固有ペルソナ

ペルソナ 1	ペルソナ 2	ペルソナ 3
<b>小学生</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・帰宅して宿題後、TV ゲームで遊ぶ</li> <li>・お母さんは仕事でいない</li> <li>・そのまま自宅でオンラインの塾で勉強</li> <li>・休みの日はサッカーの練習や試合がある</li> </ul>	<b>大学生</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護施設でバンドの演奏している</li> <li>・オンライン化が進み、リアルな友人がいない。リアルなつながりを求めている</li> <li>・気候変動で暑くなりすぎて、夏の暑さに耐えられない</li> </ul>	<b>プロアスリート</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・引退後の生活（仕事）が不安</li> <li>・子どももアスリートにしたいが近くにチームがない</li> <li>・体力・特技を活かしてボランティアなどしたい</li> </ul>
ペルソナ 4	ペルソナ 5	ペルソナ 6
<b>2人の子どもがいるシングルマザー</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもを育てる人口が減っているので相談相手が少ない</li> <li>・少子化の影響で保育園に入りやすいので、預け先には困っていない</li> <li>・仕事が忙しくて、趣味のお菓子づくりがなかなかできない</li> </ul>	<b>農家</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元の人と地産地消を実現したい</li> <li>・気候の変化に合わせて、どのような野菜を育てるのか困っている</li> <li>・地域の人を集めて、野菜づくりをしている</li> <li>・放棄された畑が多く、タヌキに困っている</li> </ul>	<b>IT 起業家</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・川崎市のIT化、地域のためにITの使い方を支援している</li> <li>・お年寄りを支援するボランティアの助けが必要という課題意識をもっている</li> </ul>

ペルソナ7	ペルソナ8	ペルソナ9
<b>合唱サークルで活動している人</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護サービスを探すが自分もそう遠くないことなので不安を感じている</li> <li>・自分と夫の今後の過ごし方がどう変化していくか心配している</li> </ul>	<b>歴史サークルで活動している人</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・IT・アプリが便利になっているので、視力を補ってくれる物が増えている</li> <li>・同世代の人口が減っていて、サークル運営を担ってくれる人が少なく、困っている</li> </ul>	<b>麻生市民交流館やまゆり利用者</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のために、子どもと遊ぶ場を運営している</li> <li>・司法書士の知識を行政・市民のために活用している</li> </ul>
ペルソナ10		
<b>高齢者（80代）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・庭木が大きくなりすぎたが、高くて自分では切れなくて困っている</li> <li>・買い物袋が重く、運ぶのが大変</li> </ul>		

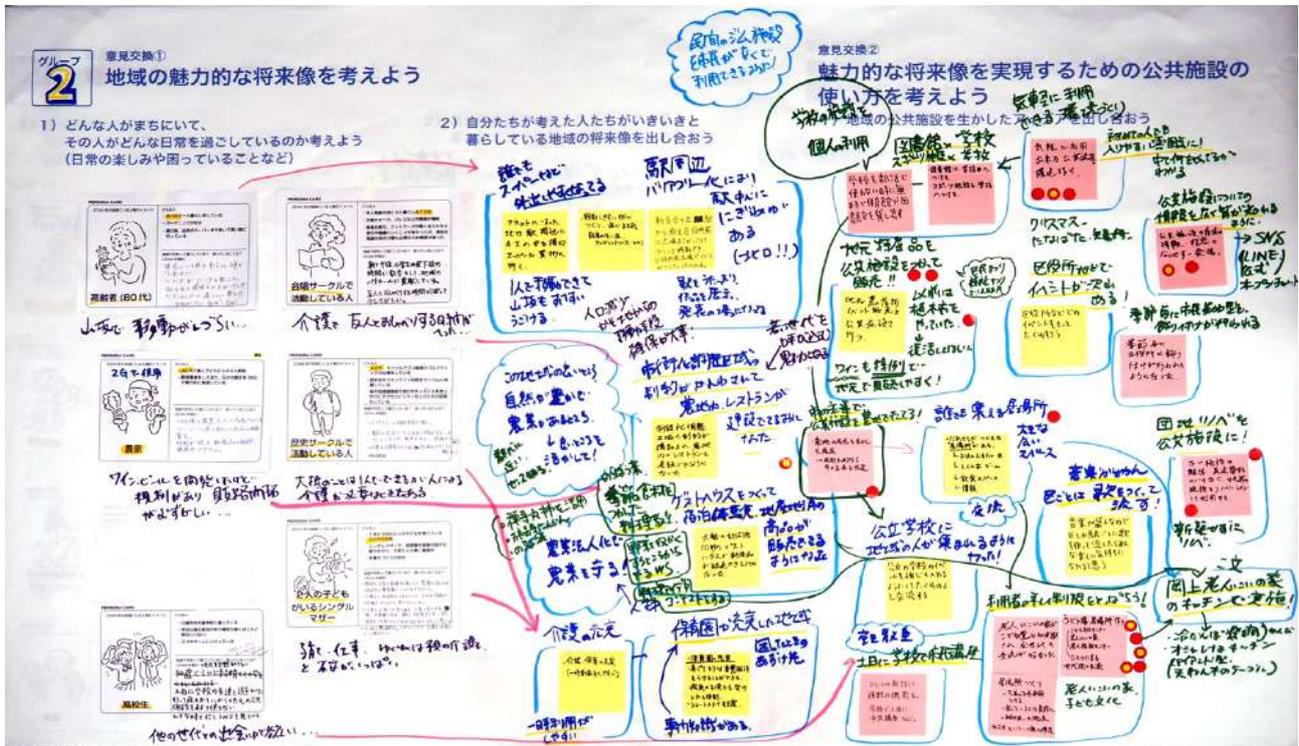
1人3票で共感できる意見にシール投票（◎一押しシールの数 ●その他のシールの数）

2) 自分たちの考えた人たちがいきいきと暮らしている20年後の地域の将来像を出し合おう	意見交換② 魅力的な将来像を実現するための 公共施設の使い方アイデア
<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>経済的に余裕があり、地域でボランティアしている人が多いまち（●1）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収入を得るための仕事時間が減って、ボランティアをする余裕が生まれる</li> <li>・みんなが経済的に困っていない地域</li> </ul> </li> <li>●<b>得意なことを活かして、困った人をお互いに助けている</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・得意なことを活かして手助けするサポーターがいる町内</li> <li>・困った！と言うと助けてもらえる地域</li> </ul> </li> <li>●<b>モノ・コト・スキル・時間などなんでもシェア！ニーズと解決策が意識せずにマッチングされ、共助で困りごとを解決しているまち（◎1 ●1）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物々交換、事々交換のできる地域仮想通貨</li> <li>・ニーズとソリューションのマッチングが意識せずに可能に</li> <li>・なんでもシェア ライド、買い物。道具、お手伝い</li> </ul> </li> <li>●<b>公助として、行政も機材を提供している</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区でロボットやIT器材を貸し出してくれる</li> </ul> </li> <li>●<b>行政はどのような資源がまちにあるかを把握していて、必要な人につないでくれる</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>ニーズとボランティアをつなぐアプリとリアルな紹介窓口をつくる</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアアプリ、ボランティア紹介窓口。アプリ×リアル</li> </ul> </li> <li>●<b>高齢者のボランティアが教える子ども向けものづくり講座を実施する</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ものづくり。子どものための木工、電気工作</li> </ul> </li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>同世代や共通の困りごとがある人が、リアルに交流しているまち</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人が集まる場所と集まれる場所が増えて、リアルな友人知人と接することができる</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>同世代相談相手がいる</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域（公共施設）で働ける</li> <li>・アルバイトができる地域の人</li> </ul> </li> <li>●<b>やまゆりのようなリアルに集まれる場を、個人などでもより気軽に使えるようにする</b></li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リアルに集まれる場</li> <li>・2人以上で利用できる</li> <li>・長時間利用できる、土日も</li> <li>・印刷機、音響機器、PC などがある</li> </ul>
<p>●多世代・異世代の交流を通じて、不安なく安心して生活できるまち (●2)</p> <p>・様々な世代の交流・接点が多い町 (不安が少なく生活できる)</p>	<p>●高齢者がITを身近に感じるための、ITを使いこなす講座</p> <p>・eスポーツ、ゲームからお年寄りにIT関連に身近に感じてもらおう</p>
<p>●遠くからも行きたくなるまち</p> <p>●地域外の人との交流が活発で若い人が過ごしに来るまち</p> <p>・地下鉄ができ、地域外の人たちとの交流が活発。若い世代のコミュニティが増える</p> <p>●海 (川崎) + 山 (麻生) の交流がある</p> <p>●音楽・アートを軸に観光で元気なまち</p>	<p>●公共施設にカフェや休む場所をつくり、行く目的がある公共施設へ (◎1)</p> <p>・公共施設にはカフェがある</p> <p>・行く目的！交流を通じてお金も生む</p> <p>●北部にもスポーツ観戦やライブができる施設を (●1)</p> <p>・プロスポーツの試合が行われる所</p> <p>・アイドルグループのライブが出来るハウス</p> <p>・コンサート会場やスポーツ施設など、人を集められる場所の充実</p> <p>・箱でしか出来ないことに特化する。イベント、コンサート、習い事、スポーツ</p> <p>●山・坂を生かして、麻生だからこそできるスケートボード、ローラースケートの施設を</p>
	<p>●小さな多機能、コンパクトな施設 (◎2)</p> <p>・大きな施設→小さな多機能な施設へ</p> <p>・基本ただの箱→変更がいつでも可能な施設へ</p> <p>・設備、内容毎で利用内容を整理</p> <p>●人が集まるスポーツセンター、ホールやスーパーなど、普段は行われなような場所で健康年齢診断測定を実施するなど、空間的資源の多様な活用をする (●1)</p> <p>・資源を活かして、多機能な</p> <p>・体育館で企業とタイアップ</p>
<p>●決まったルートでバスで高齢者の移動や買い物が楽になっている</p> <p>・区バス (巡回バス) が運用されるようになる。高齢者の買い物が便利に</p>	<p>●小型・多機能で機動力の高い「移動公共施設」で、「行く」公共施設から「来る」公共施設へ (◎2●4)</p> <p>・バスの中で観光・情報・診断など全て実施できる</p> <p>・周遊バス (観光) = コミュニティバス (情報交換) = サービス提供 (診断/住民票)</p> <p>・バスを小型化して沢山走らせる</p> <p>●全世代が対象で会社・事業者をまたいで利用可能な「川崎市フリーきっぷ」で、自由に移動できるまちに (●1)</p> <p>・川崎市フリーキップ</p> <p>・地域間の交流・移動</p>
<p>●災害に強いまち、備えているまち (●1)</p> <p>・災害に耐える防災地域</p>	<p>●分散して災害に備えた機能を備えた施設がある</p> <p>・避難所の機能も充実している公共施設</p>

グループのまとめ		
<ul style="list-style-type: none"> <li>公共施設を将来的に運営するには小さくて多機能で、自由度が高いことが大事</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>共助のチカラで地域をいきいきと、より元気になる「なんでもシェア」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行くのではなく来てくれる新しい公共施設。麻生は移動が大事。手段だけの移動から目的となる公共交通へ。ハコモノからコト・サービスを提供する公共施設へ。</li> </ul>

## ■ 2グループ



### 意見交換① 地域の魅力的な将来像を考えよう

- 1) 20年後、どんな人がまちにいて、その人がどんな日常を過ごしているのか考えよう（日常の楽しみや困っていることなど）

黄塗りは麻生区固有ペルソナ

ペルソナ1	ペルソナ2	ペルソナ3
<b>高齢者（80代）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>健康でいる限り手作りの食事を作っていたい</li> <li>ベランダガーデニングを楽しむ</li> <li>麻生区で開催されるガーデニングワークショップに通うのが楽しみ</li> <li>移動がしづらい（山坂）遠回り</li> </ul>	<b>合唱サークルで活動している人</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>朝と午後、小学生の登下校の時間に散歩をして、地域のパトロールに貢献している</li> <li>友人とおしゃべりする時間が減って少し寂しい</li> </ul>	<b>農家</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>大規模な農業法人に成長させている</li> <li>ワイン・ビール等の新しい商品を開発普及</li> <li>規制が続き、新商品の販路開拓ができない</li> </ul>

ペルソナ 4	ペルソナ 5	ペルソナ 6
<b>歴史サークルで活動している人</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ バリアフリーの移動手段が欲しい</li> <li>・ 普段は在宅ワークでありあまり不自由ではないが、ちょっとしたときに制約が大きい</li> </ul>	<b>高校生</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地元を全然知らない</li> <li>・ 土日に学校の友達と遊びに行っても夜も遅いから地元の公共施設をあまり使わない</li> <li>・ 暇な時もずっと SNS を見ている</li> </ul>	<b>2人の子どもがいるシングルマザー</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 都内の大学事務職員として、常勤で働いている</li> <li>・ 地区内の保育園に2人あずけている</li> <li>・ 多摩区に両親が住んでいて、子どもが病気の時等はめんどうをみてもらっている</li> <li>・ 仕事と子育てが忙しい 子育て中の不安等、保育園の先生や親に相談するも、同年代の仲間のつながりがなく、欲しいと思っている</li> <li>・ 父母の高齢化 しばらくしたら介護も必要かと心配している</li> </ul>

1人3票で共感できる意見にシール投票（◎一押しシールの数 ●その他のシールの数）

2) 自分たちの考えた人たちがいきいきと暮らしている 20年後の地域の将来像を出し合おう	意見交換② 魅力的な将来像を実現するための 公共施設の使い方アイデア
<ul style="list-style-type: none"> <li>●新百合ヶ丘駅北口のバリアフリー化で駅中心に賑わいがある <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歌を歌ったり、作品を展示。発表の場になる</li> <li>・ 新百合ヶ丘駅から麻生区役所前の広場までがバリアフリーで移動でき、区役所前広場でイベントがたくさん行われる</li> </ul> </li> <li>●山坂もいとわず、誰でも移動しやすいまち <ul style="list-style-type: none"> <li>・ フラットになった北口駅周辺に AI の力を借りてスーパーに買い物に行く</li> <li>・ 1人で移動できて山坂もすいすい動ける</li> <li>・ 人口減少、過疎地からの移動手段確保が大事！</li> <li>・ 移動しやすい街のづくり。選べる手段。段差のない道。オンデマンドバスなど</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●市が主導して規制緩和をして農地などに公共施設を建てる！（●1） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農地の存在を生かした施設→規制があるなら市の主導で設置</li> </ul> </li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●自然が豊かで農業があるという良いところを活かしたまち <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 都心に近い。センスがある</li> </ul> </li> <li>●市街化調整区域の制約が緩和されて、農地内にレストランが建設できるようになった（◎1） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 若い世代を呼び込む魅力となる</li> </ul> </li> </ul>	

<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>ゲストハウスを作り、宿泊体験・地産地消の商品が販売できるようになった</b></li> <li>・大勢の訪問者向けのゲストハウスで新商品が販売できるようになった</li> <li>●<b>のらぼう菜、季節食材を使った料理教室がある</b></li> <li>●<b>野菜を収穫するところからできるワークショップが開かれている</b></li> <li>●<b>料理アイデアコンテストをする</b></li> <li>・こ文、岡上老人いこいの家のキッチンで実施！</li> <li>・冷暖房（空調）完備</li> <li>・オシャレなキッチン（アイランド型、天然木のテーブル）</li> <li>●<b>農業法人化で農業が守られている</b></li> <li>・禅寺丸柿を活用</li> <li>・万福寺にんじん</li> <li>・のらぼう菜</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>介護や保育などの福祉が充実している</b></li> <li>・介護、保育の充実（一時利用しやすい）</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>困った時に預けられる保育園が充実している</b></li> <li>・保育園の充実</li> <li>・専門的な育児相談を受けることができる</li> <li>・病気の子供でも受け入れる体制</li> <li>・ショートステイ制度もあると良い</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>地元特産品を公共施設で販売（●3）</b></li> <li>・区民まつり、福祉まつりでは販売 以前は植木市をやっていた→復活してほしい</li> <li>・地元農産物イベント販売を公共施設で行う</li> <li>・ワインも特例で地元で販売しやすく！</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>学校施設を個人で利用できるようになっている</b></li> <li>・学校を部活で使わない時に無料で体育館や図書館を貸し出す</li> <li>●<b>図書館と学校、スポーツ施設と学校を融合させる</b></li> <li>・図書館は学校へつける</li> <li>・スポーツ施設も学校へつける</li> <li>●<b>気軽に利用できるような環境づくり（◎1●2）</b></li> <li>・初めての人でも入りやすい雰囲気！中で何をやってるかわかる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>区役所などでイベントが沢山ある</b></li> <li>・区役所でクリスマス、七夕で短冊づくりなど季節ごとに参加型のイベントがあると良い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>季節毎に市民参加型で飾り付けが行われている</b></li> <li>・季節毎に区役所に飾り付けが行われるようになった</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>SNS でわかりやすい公共施設についての情報発信がある（◎1●1）</b></li> <li>・公共施設の存在の特徴、内容のわかりやすい発信</li> <li>・SNS（LINE 公式）オープンチャット</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>誰でも集える居場所がある（●1）</b></li> <li>・だれでもが集える居場所がある→子供のおもちゃ、本→大人の本、ゲーム→飲食スペース→情報</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>老人いこいの家とこども文化センターの利用者の年齢制限を取っ払って柔軟に使える（◎2●2）</b></li> <li>・老人いこいの家がこども達にも開放され、全世代の交流が始まった</li> <li>・つどう場、居場所作り。こども文化センター、老人いこいの家、老人福祉センターをひとつにする。世代間の交流</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・居場所づくり。だれでも利用できる。困っている人は気軽に。助け合いの地点。こ文といこいの家の併設</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>公立学校に地域の人が集まれるようになった</b></li> <li>・公立の学校のイベントを誰でも入れるようにして沢山の人と交流する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>土日に学校の空き教室で市民講座が開催</b></li> <li>・ひとつの施設に複数の機能を。学校で土日に市民講座など</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>区や駅毎に歌をつくって流す</b></li> <li>・音楽が盛んなので、区とか駅ごとに歌を作って流したらみんな楽しい気持ちになれると思う</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>団地をリノベーションして公共施設に（●2）</b></li> <li>・古い施設は解体、再建築するのではなく UR 等の施設をリノベーションして利用する</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>民間のジム施設を市民が安く利用できるよくなると良い</b></li> </ul>

グループのまとめ		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・団地をリノベーションして新しく建てない。公共施設として活用する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワインや麻生区特産の野菜など、地元特産品を公共施設を使って販売して広く皆が知れるように！</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の利用年齢制限をとっばらって皆が自由に利用できるように！</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市街化調整区域の農地に川崎市主導で公共施設をたてて麻生区を盛り上げよう！</li> </ul>		



ペルソナ 4	ペルソナ 5	ペルソナ 6
<b>歴史サークルで活動している人</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の子供を対象とした歴史教室をAIを活用しながら運営している</li> <li>・対象となる子供の減少</li> <li>・視力の低下のハンディキャップを乗り越えることに苦労している（音声や新技術でカバーできると良い）</li> </ul>	<b>町会役員</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町会はスムーズな運営がされているが、細かい部分でクレームが有り、その対応に追われている</li> <li>・行政サイドの活動にも関わり、委員長として問題対応に追われている</li> <li>・時々遊びに来る孫との会話で気持ちがおさまる</li> </ul>	<b>大学生</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・独身でYoutubeのようなもので少しずつ収入を得ている。</li> <li>・今後就職するか音楽活動が続けるべきか悩んでいる。ライブをするも、老人が多いので、老人向けの懐メロをうたっているのがオリジナルでかせるか不安</li> <li>・年金ももらえるかわからないので年金保険料を払うかどうか悩んでいる</li> </ul>

1人3票で共感できる意見にシール投票（◎一押しシールの数 ●その他のシールの数）

2) 自分たちの考えた人たちがいきいきと暮らしている 20年後の地域の将来像を出し合おう	意見交換② 魅力的な将来像を実現するための 公共施設の使い方アイデア
<b>●起業したい人に安い家賃でスペースを貸すなど 起業家支援の取り組みが盛ん</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お菓子の店を区役所の職員さんからご紹介頂き、公共施設内に安いテナント家賃でオープンできそう。図書館の隣など</li> </ul>	<b>●カフェの起業支援 ハンドメイドの雑貨を売るコーナーも ワンデイシェフ</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カフェリリオスのような施設で誰でも簡単に起業を試みることができるような施設を設ける</li> </ul>
<b>●麻生ブランドの野菜を育てる支援</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業への支援をすすめ、麻生ブランドの野菜を育てる</li> </ul>	<b>●宿泊を伴う農業アミューズメント（◎1●2）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農地利用がもっと一般の人ができるように、農地+キャンプ場やグランピングなど宿泊を伴う農地アミューズメント</li> <li> <b>●農地を区が貸し付け、農業を始めやすくする（●1）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間だけでなく、特別に市の所有地などでの誰でも農業を始めやすくする→本格的に起業→新たな発想でブランドが生まれる</li> </ul> </li> </ul>
<b>●麻生の特色をアピール→麻生ブランド</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・麻生区の特色を積極的にアピールする活動に注力している</li> </ul>	<b>●アート×大学×農業×起業などをマッチングできるような機能のある施設（◎2●1）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アートと大学と農業、起業と市民を結びつける設備を作る</li> </ul>
<b>●空き家対策として中古住宅を区が買い上げ整備して格安で貸す→若い人が増える</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住居のリユース支援に力を入れて若い世代を呼び込む活動に力を入れている</li> <li>・若者人口を増やしてほしいので、子供を持つ人への福祉が充実。具体的には住宅もあまっている所を借り上げて家賃が0円</li> </ul>	<b>●区営住宅を高級老人ホームのようにし、コミュニティ機能を持たせる（●2）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上は住宅、下はコミュニティ機能を持たせ、会議室や軽運動場など、今でいう高級老人ホームに全世帯で住める（古いも若きも）</li> </ul>
<b>●集える場所があり、簡単に見つけられる</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集まるための場所が必要な時に簡単に見つけられる</li> </ul>	<b>●まちの中央に多様な区民が集えるような食堂を！（◎1●1）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・老若男女皆さんが自由に使用できる魅力的な食堂を町を中心に作る（多様な属性の人が集まる）（大学生、会社員、市民でない方も利用可能）</li> </ul>

<p>●<b>子供会の加入が増えている</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供会の加入が増え、子供会が主催するイベントが盛り上がっている。役員もうまく交替が引き継がれている</li> </ul> <p>●<b>町会役員のなり手が多い活力ある町内会</b></p> <p>●<b>町内会には全世帯が加入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会、町内会に全世帯が加入して財政面でも活動面でも活力ある結果が得られている。日常的につながりが密になって来ている</li> </ul>	
<p>●<b>共助！災害時に助けあう</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時に住民同士が助け合えるまち</li> <li>・町内会活動が盛んだと避難所運営もスムーズに</li> </ul>	
<p>●<b>町会だけでなくサークル活動も盛ん</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人とのつながりの機会を増やすため、町会、サークル活動等の横のつながりをつくっていく</li> </ul> <p>●<b>老人施設内のサークル活動が盛ん！</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特養等老人施設内で会員のサークル活動ができることに。入居者さん、サークルの方々の皆で楽しく練習、コンサートへ</li> </ul>	<p>●<b>学校の空きスペースをサークル活動に利用（●1）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サークル活動する場合、会場の確保が難しい。尚、料金がかかる。土日に学校の空スペースを利用出来るようにする。無料で！</li> <li>・私立無償化になって私立に進学する人が増加した場合、公立の学校を、老人やお子さんなど生徒以外の区民も多目的に交流やイベントをするスペースに生まれ変われないか</li> </ul>
<p>●<b>子どもの教育費は無料</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもを安心して育てられる様に、スウェーデンの様に子供の優劣に関係なく教育費無料</li> </ul>	
<p>●<b>高齢者向けの施設が充実している</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者への支援として利用したくなるような、利用しやすい施設の充実</li> <li>・区（市）独自の種々の支援</li> </ul>	
	<p>●<b>老朽化した図書館を建てかえてほしい→子育て世代も不満</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館（麻生）かなり老朽化していて若い子育て世代も不満なのではないか。小杉にあるが、中央図書館に建てかえ、他の区の人もたくさんの書物を楽しみに来て欲しい。</li> </ul> <p>●<b>百合丘2丁目のこ文も老朽化している</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供文化センター（百合丘2丁目）かなり老朽化していて好ましくない。建てかえて、お子さんのスペースはウッド調、隣接して地域のコミュニティハウスへ</li> </ul> <p>●<b>どうせ建てるなら図書館・こ文などの機能を集約した複合施設に（◎2 ●3）</b></p>
	<p>●<b>スポーツセンターは民間施設に移行していく（●1）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツセンターは民間施設を有効に活用する</li> </ul>
	<p>●<b>老人いこいの家や老人福祉センターの利用時間をもっと遅くまでにする</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用時間を午後4時を午後9時に延長する</li> </ul>



ペルソナ 1	ペルソナ 2	ペルソナ 3
<b>高齢者（100歳）</b> ・息子が75歳で独身 ・この先どうするのか親として心配！	<b>2人の子どもがいるシングルマザー</b> ・ママはお仕事 ・時間とお金が無くて困る ・親の介護	<b>町会役員</b> ・会長を引き受けて20年（87歳なのに） ・75歳まで働く時代なので役員をやってくれる人は80代中心 ・体力的にも企画力も限界
ペルソナ 4	ペルソナ 5	ペルソナ 6
<b>合唱サークルで活動している人</b> ・母の介護は、地域施設やサービス、ロボットを活用 ・オンラインも活用した合唱サークル活動。場所を選ばず歌いたい ・自分のやりたいことをあきらめたくない	<b>東京都内の企業で働く会社員</b> ・ITが進んで仕事があるかどうか心配	<b>農家</b> ・毎日畑仕事に追われている（休日がない） ・天気に左右されて収入が安定していない ・後継者がいない

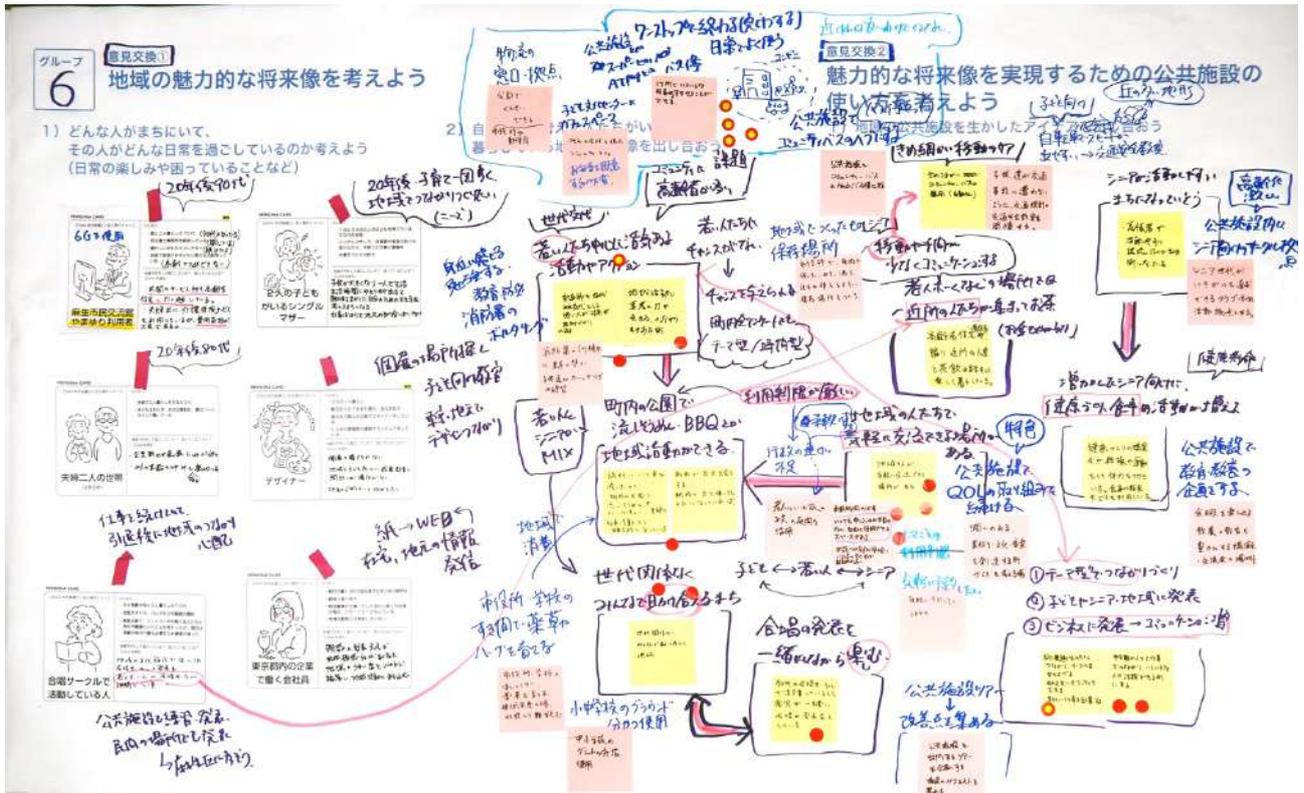
1人3票で共感できる意見にシール投票（◎一押しシールの数 ●その他のシールの数）

2) 自分たちの考えた人たちがいきいきと暮らしている20年後の地域の将来像を出し合おう	意見交換② 魅力的な将来像を実現するための 公共施設の使い方アイデア
<ul style="list-style-type: none"> <li>●シニアと子どもが交流できる（●1）                ・シニア世代と学童世代が交流できる場を多く作る（地域の寺子屋のローカル版）。小さな単位で。勉強とかボードゲーム</li> <li>●趣味を通じて知り合いをつくることできる                ・知り合うきっかけ（共通点）が必要。犬、サークル、スポーツジム</li> <li>●知識や経験を伝承することできる（◎1）                ・知識、経験（仕事）の伝承の場を作る</li> <li>●悩みややりたいことを共有できる                ・悩みや自分のやりたいことを共有、共感できる交流の場（リアル、バーチャル）が気軽に使える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新百合ヶ丘駅に目的をもって来たいと思える駅前のシンボルとなる場所がある（◎5 ●7）                ・映画、ラウンドワン                ・温泉（お風呂）がありテレビや映画を見たり食事できる所（マンガ等もある）                ・美術館                ・シンボリックなもの。隈研吾設計みたいな話題性のある施設で集客を図る                ・東急と小田急の差なのか、駅周辺が何となく昭和で地味                ・上階は公共施設、1～6階はショッピングアミューズメントのような複合施設                ・目的を持って遠方からも来るような魅力ある店を作る</li> <li>●人が集まる公園がある（●2）                ・芝生公園にトイレ、水飲み場を設置してほしい（昭和音大）                ・公園。コーヒーを飲みながら話ができるスペース                ・トイレがありベンチがある。テニスコートや子供たちが遊ぶ遊具、芝生 etc.がある                ・まわりにはいろんな木や庭がある（季節）</li> <li>●歩いたり案内しやすいサインがある（●1）                ・標識が少ない                ・特に外国人向け</li> <li>●公共施設をネットで検索したり予約ができる                ・地域のサークル活動やボランティア、コミュニティの活動や予定が手軽に調べられて参加できる仕組み                ・学校やその他の施設の空き状況や予約がネットで簡単にできる、しかも無料</li> </ul>

<p>●<b>新百合ヶ丘駅までの交通が便利</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バスの本数が減って不便に。交通を便利に！</li> <li>・電車は便利になった</li> <li>・人口増えても道路が渋滞</li> <li>・働く人が住みづらい（オンラインでも飽きる）</li> <li>・駅前に公共施設があっても使えない</li> </ul>	<p>●<b>無料のコミュニティバスの運行（●1）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティバスが走る（無料）</li> </ul> <p>●<b>公共施設を利用するとバスが無料で使える</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設を利用した人は帰りのバスは無料</li> </ul> <p>●<b>自転車道が走りやすい</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・車道に自転車道路の標識は無意味</li> </ul>
<p>●<b>町会の負担が少なく、クリエイティブな活動をしている</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・役所でできることは公的に完結、カバー→町内会に委託することは少なく、クリエイティブな活動をする町内会に</li> <li>・みんな仕事がある</li> <li>・助成金があっても体力がないから大変</li> <li>・見直しが必要。方法を考え直す</li> </ul>	
<p>●<b>若い人もいる世代のバランスがよいまち</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分譲を少しずつ増やして世代を均等になるようにする</li> <li>・若い人が住める</li> </ul>	
<p>●<b>生活費などがサポートされている</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・働かなくても生活できる</li> <li>・資産がある</li> <li>・学校もストレートに入り学費を出して欲しい（無償化）</li> <li>・シングルマザーでもゆとりのある生活</li> </ul>	
<p>●<b>個人で農業がやりやすい</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業を近代化して個人負担を少なくする。機具の個人負担が大変</li> </ul>	<p>●<b>川崎の農作物を買える場所を増やす</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・川崎の農作物の道の駅を開設して人を呼び込む（地産、地消）</li> <li>・川崎市以外の人も買い物に来る人を増やす</li> <li>・交流できる</li> </ul>

グループのまとめ		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な用途が複合した新百合ヶ丘に行きたいと思える場所</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新百合ヶ丘だと分かるシンボリックな場所</li> </ul>	

## ■ 6グループ



### 意見交換① 地域の魅力的な将来像を考えよう

- 1) 20年後、どんな人がまちにいて、その人がどんな日常を過ごしているのか考えよう（日常の楽しみや困っていることなど）

黄塗りは麻生区固有ペルソナ

ペルソナ 1	ペルソナ 2	ペルソナ 3
<b>麻生市民交流館やまゆり利用者</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間のサービス付き高齢者住宅へ引っ越している</li> <li>・夫婦共に介護保険サービスを利用しているが、費用負担が大変である。</li> </ul>	<b>2人の子どもがいるシングルマザー</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供が大きくなり、一人で生活生活時間にゆとりができて趣味を生かした自分のための生き方を考えるようになる</li> <li>・仕事ばかりで地元の知り合いがない</li> </ul>	<b>夫婦二人の世帯</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業勤めが長い為、人とのつながり</li> <li>・二人の共通の趣味を探し楽しんでいる。</li> </ul>
ペルソナ 4	ペルソナ 5	ペルソナ 6
<b>デザイナー</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個展の場所がない</li> <li>・地域の子ども向けに絵画教室を開きたいが場所がない</li> <li>・地元デザイナーとつながりたい</li> </ul>	<b>合唱サークルで活動している人</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の文化施設で1年に1回合唱サークルの発表会</li> <li>・老人ホームで合唱サークル仲間と公演</li> </ul>	<b>東京都内の企業で働く会社員</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雑誌の発表公演で雑誌社がなくなる</li> <li>・地域のうまい店をwebで編集し、地域活動に持ち込む</li> </ul>

<p>2) 自分たちの考えた人たちがいきいきと暮らしている 20 年後の地域の将来像を出し合おう</p>	<p>意見交換② 魅力的な将来像を実現するための 公共施設の使い方アイデア</p>
<p>●世代交代で若い人たち中心に活気ある活動やアクションがされている (◎1●2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画的な世代交代をして若い人が活気があるまちづくり</li> <li>・地域活動に若者の力が出せる、つながりがあるまち</li> <li>・コミュニティに高齢者が多いのが課題</li> <li>・若い人にチャンスがない→チャンスを与えられる。町内会アンケートでもテーマ型/時間型</li> </ul>	<p>●身近に感じる場所で勉強になる教育、防災の視点で消防署の外壁でボルダリングができる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防署の訓練用の垂直の壁で子ども達がボルダリングの練習</li> </ul>
<p>●世代関係なくみんなで助け合えるまち (●2)</p> <p>●町内の公園で多世代が集まりながら流しそめんや BBQ など地域活動ができている (●1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若い人とシニアが MIX</li> <li>・旅行に行くことが減ったので、町内の公園で流しそめんやバーベキュー、季節の行事活動等できるようになっている</li> <li>・町内で花火大会をする。町内で火を使っても OK になっている</li> <li>・利用制限が難しい→柔軟にする。行政の連携不足</li> </ul>	<p>●市役所や学校、公園の隙間で薬草やハーブを育てる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市役所、学校のはしっこで薬草を育てる。体調不良の時に収穫して飲む</li> <li>・公園で燻製できる</li> </ul> <p>●小中学校のグラウンド分割使用</p>
<p>●地域の人たちで気軽に交流できる場所がある (●2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の人たちで木がいるに交流できる場所がある</li> </ul> <p>●老人ホームなどの場所では、近所のシニアたちが移動の手間もなく集まって気軽にお茶を飲みながらコミュニケーションしている</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者住宅居住者や、隣近所の人達と茶飲み話をして楽しく暮らしている</li> </ul>	<p>●公共施設の利用時間の延長や予約システムなどの公共施設の使いやすさを改善する (●2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・老人いこいの家と子文の夜間活用</li> <li>・利用時間を延ばす</li> <li>・いつでも申し込みの必要のない自由に使用できるスペースがある</li> <li>・気軽に予約できるシステム</li> </ul> <p>●芸術や文化など公共施設で QOL を向上させる取組を続ける</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・潤いのある芸術、文化、音楽を創造する町づくりを考える場</li> </ul>
<p>●きめ細かい移動のケアがされている</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・きめ細かいコミュニティバスの運用 (自動化)</li> <li>・施設への交通の便が良い。バス停のすぐそば。駐車場が広い</li> </ul>	<p>●日常でよく使う公共施設がスーパーや ATM、バス停、物流窓口などと一体化しワンストップで完結する (◎4)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1ヶ所でいろいろな用事を済ませることができる</li> <li>・地元の食材を使ったコミュニティカフェ</li> <li>・子ども文化センターに行く際にお弁当を用意するのが大変</li> <li>・市役所か郵便局</li> <li>・近ければ良いわけでもない</li> </ul> <p>●子ども向け交通安全教室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達が交通事故に遭わないように、交通規則の交通安全教室を開催する</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・丘の多い地形なので自転車でスピードが出やすい</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●公共施設が地域でつくった味噌や酒の保存場所になっており、誰でも使えると良い</li> <li>・市役所で町内で作った味噌、酒を誰もが使えるように保存場所をつくる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●シニアが活動しやすいまちになっている</li> <li>・高齢者が活動しやすい環境作りされた町になっている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●高齢化に対応するため、公共施設をシニア向けサークル拠点にする</li> <li>・シニア世代が生きがいを追求できるクラブ、サークル活動拠点とする</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●増加したシニア向けに健康づくり、食事や栄養、健康寿命に関する活動が増えている</li> <li>・健康づくりの講演会や体操や運動をして、体力をつけている。食事は給食サービスを利用している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●公共施設で教育・教養の企画をする</li> <li>・余暇を楽しめる教養。教育を豊かにする講演会、交流会の場にする</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●合唱の発表を一緒にしながら楽しむ (●1)</li> <li>・70代の合唱サークルで活躍している人と園児が一緒に合唱の発表会をしている</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>●まずはテーマ型でつながりをつくり、地域に対して発表し、さらにビジネスに発展することでコミュニケーションが増えている (◎1●2)</li> <li>・同じ趣味の方々とつながり、サークルを立ち上げる</li> <li>・それを元にボランティアをする</li> <li>・新しい仕事を起業する</li> <li>・多方面の人々と仕事でつながり、いろいろな人が活躍できるまちにする</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●公共施設の改善点を集めるツアーを実施する</li> <li>・公共施設を訪問するツアーを企画する。施設のリクエストを集める</li> </ul>

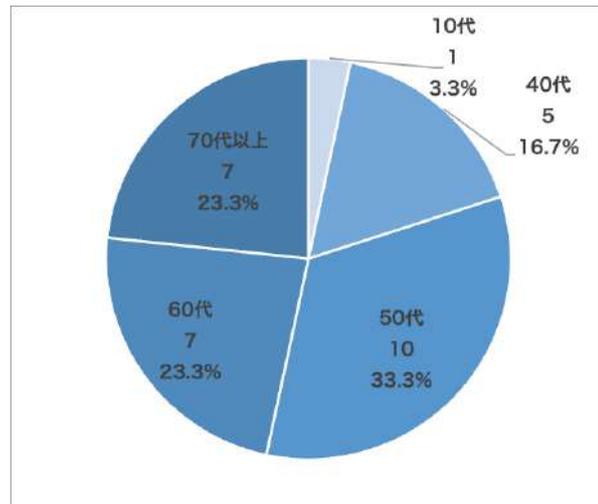
グループのまとめ		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設の利用制限を緩和するため、①行政所管の連携、②利用時間の延長、③予約システムの改善などの公共施設の使いやすさ改善を実施する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設のアクセス・利便性を改善するため、バス停、コンビニ、スーパー、ATM、物流などワンストップで利用できる多機能の場所になると良い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設で気軽に若い人や子どもが活躍できるようにするため、消防署の壁面でポルダリングウォール設置し身近に感じる&amp;子どもの教育につなげる</li> </ul>

## 麻生区 | ワークショップアンケート結果まとめ

参加者 30 名、回答率 100%

### 1. あなたの年代に○をつけてください

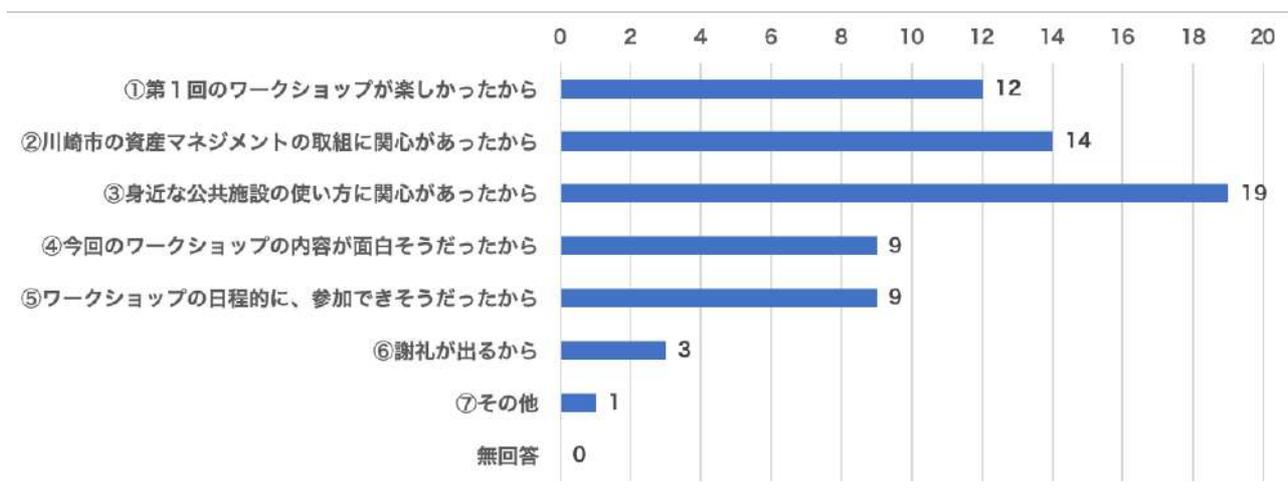
10代	1	3.3%
20代	0	0.0%
30代	0	0.0%
40代	5	16.7%
50代	10	33.3%
60代	7	23.3%
70代以上	7	23.3%
無回答	0	0.0%
計	30	100.0%



### 2. 今回のワークショップへの参加を決めた理由は何ですか。(複数回答)

「身近な公共施設の使い方に興味があったから」、「川崎市の資産マネジメントの取組に興味があったから」「第1回のワークショップが楽しかったから」の順に回答が多かった。

①第1回のワークショップが楽しかったから	12	17.9%
②川崎市の資産マネジメントの取組に興味があったから	14	20.9%
③身近な公共施設の使い方に興味があったから	19	28.4%
④今回のワークショップの内容が面白そうだったから	9	13.4%
⑤ワークショップの日程的に、参加できそうだったから	9	13.4%
⑥謝礼が出るから	3	4.5%
⑦その他	1	1.5%
無回答	0	0.0%
計	67	100.0%



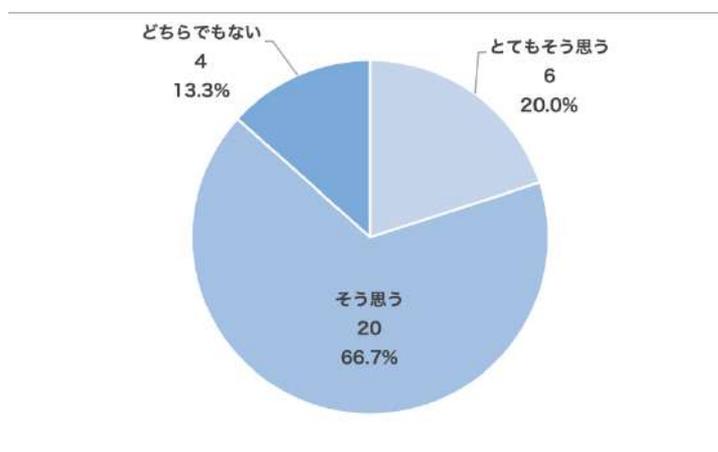
### 「その他」の記載

- ・1回出席して、2回目も出席しないといけないと思っていました。それで出席しました。面白かったです。皆2回目で意見が飛び交いました。
- ・普段利用している施設と、その運用等について興味があったから。
- ・公共施設のマネジメントそのものに関心があった。

### 3. 第2回のワークショップを通じて、モデル地域のことについて理解できましたか？

「とてもそう思う」が20%、「そう思う」が70%弱と、9割近くの人が理解できたと回答した。

とてもそう思う	6	20.0%
そう思う	20	66.7%
どちらでもない	4	13.3%
あまり思わない	0	0.0%
全く思わない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	30	100.0%



## ○をつけた理由をお書きください。

### ○「とてもそう思う」理由

- ・20年後実現したら大変素敵だと思います。来年は川崎市100周年、将来的にワークショップの意見を考えていただけましたら良いですね。
- ・同じチームの方々からの地域情報が得られ、さらに地元への理解度が増した。
- ・あまり学校ではモデル地域について学ぶ機会がないから。
- ・皆で話をされていて、真剣に考えて未来像が見えました。住み続ける街になれば良いね。
- ・資料も充実していたと思います。参加メンバーと話をすることで、区内でも様々な課題があることが共有できた。

### ○「そう思う」理由

- ・少しだけ理解できた。
- ・麻生区が丘陵地帯で起伏に富んだ地域であり、高低差が100メートル以上ある。
- ・楽しく学べたから。
- ・自分が利用していて不便な点を改めて考えることができた。他の人から違う角度からの考え方、見方を知ることができて面白かった。麻生区の魅力を知ることもできた。
- ・日々の活動では十分に知り得なかったことをより包括的に理解できました。
- ・モデル地域の特徴（農産物の特産品など）を深く知ることができたから。
- ・今回のワークショップで、20年後というものを考えることができました。次の世代、その次の世代のことを考えることの大切さを思いました。
- ・魅力あるまちづくりが必要と思われる。
- ・新百合ヶ丘の魅力をアップするために、シンボリックなものが必要。
- ・地域のことを考えるまとまった時間となったから。
- ・説明があったから。
- ・箱物からサービスへシフトすることが重要。特に移動（MaaS）（Mobility As a Service）を早く取り入れるべきと感じた。
- ・最初に麻生区のことを説明してもらったので、イメージしながら理解できました。
- ・色々なアイデアがあり、楽しかったです。
- ・麻生の特色についても理解できた。

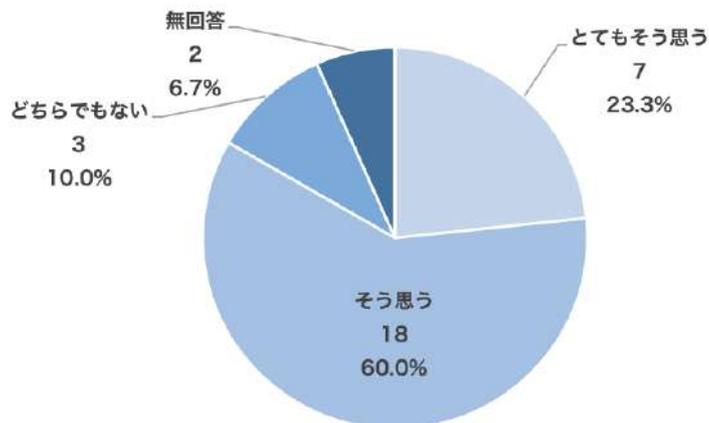
### ○「どちらでもない」理由

- ・まだ理解しきれていないと思います。
- ・全体の展望が掴みにくかったが、とても勉強になったし面白かった。

#### 4. 「ペルソナ」を通じ、モデル地域の魅力的な将来像や施設の使い方を考えることができましたか？

「とてもそう思う」が2割超、「そう思う」が6割、「どちらでもない」という回答は3名だった。

とてもそう思う	7	23.3%
そう思う	18	60.0%
どちらでもない	3	10.0%
あまり思わない	0	0.0%
全く思わない	0	0.0%
無回答	2	6.7%
計	30	100.0%



#### ○つけた理由をお書きください。

##### ○「とてもそう思う」理由

- ・ペルソナ、初めて耳にしましたが、素晴らしい意見が出ましたね。
- ・ペルソナを想定することでより具体化した未来が想定できた。
- ・色々なバックグラウンドの方々の意見を聞いて良かった。
- ・あまり普段話することがない世代の人と地域の知らない豆知識についても知ることができたから。
- ・世代毎の働き方、暮らし方をイメージして、将来像を想像することができたので。
- ・色々な世代、聴覚障害の方、職業のモデルがあったので、具体的に考えることができた。

##### ○「そう思う」理由

- ・グループ内で様々な意見が聞けた。
- ・楽しく使い方を考えられた。チームとファシリテーターが素晴らしかった。
- ・人物設定があったことで具体的に考えやすかった。
- ・今後の老朽化や使い勝手の良くない施設について意見を伝えることができたと思います。
- ・麻生区がおかれた環境や将来像について考えることができました。
- ・ペルソナになりきることで具体的な課題が見えてきたから。
- ・自分の今ではないので、客観的に考えることができた。
- ・自分以外の立場に立ってものを考えるのは新鮮でした。
- ・今ある施設の有効活用が必要と思う。
- ・自分を離れて、担当した役割になりきって考えるように努めたから。

- ・なかなか「ペルソナ」からは発展させられなかったけれど…。
- ・20年後についてあまり考えなかったの。
- ・限られた種類のペルソナになってしまい（時間の関係でしょうがない）、さらに深掘りできなかったか。考えのキッカケにはなった。外国人も地域社会の一員なのでその視点も必要。

#### ○「どちらでもない」理由

- ・時間に追われており、自分の意見を言うだけになってしまったが、色々な方の意見が聞けて楽しかった。
- ・よく理解していない。

### 5.次回に向けたご意見や、本日参加した感想などご自由にお書きください。

---

#### ○楽しかった。次回を楽しみにしている

- ・次回参加できることを楽しみにしています。
- ・とても楽しかったです。
- ・これからどのように議論が発展していくのかが楽しみです。
- ・楽しく議論させていただきました。ありがとうございます。

#### ○様々な方との意見交換ができてよかった

- ・同じテーブルの方々から多くのことを学べました。ありがたく思います。次回も楽しみにしております。
- ・色々な立場の人と交流できて良かった。
- ・初めての人と話ができて良かった。
- ・自分は子育て世代の立場から公共施設について考えたが、違う世代の方の考えを知ることができてよかった。また違うグループの発表が全然違うものだったので、聞いていて楽しかった。
- ・様々な方の意見が飛び出すので、とても面白いと思う。意見をまとめたり説明いただくと、いろいろ勉強になって面白かったです。
- ・4と同様、特に麻生区の施設や市政が少しでも良くなるように意見交換の場があって良かったと思います。
- ・色々な意見が出て良かった。
- ・すごく大好きな町ですので、自由な意見を出せる機会がありまして良かったです。増々、さらに新たな意見、アイデアが出せたら良いですね。
- ・ファシリテーターの方がそれぞれの意見を聞きながら、うまくまとめてくださいました。グループ内の方が「〇〇さんの意見いいね」と言ってくださる良い雰囲気で行進できました。1回目ゲームの中でイメージが出来ていたの、今日はアイディアが沢山出ました。とても良い取り組みだと思います。川崎市すごい！麻生区すてきです。

### ○地域や公共施設のことがよく知れた

- ・麻生区の見えない部分が見えた。
- ・麻生区に40年在住していますが、地域のこと、公共施設の種類等興味が持てるようになった。
- ・学校でいつも説明してもらった公共施設と今回教えていただいた内容は、名前は知っていてもどのようなことをしているか知らなかったのを知ることができて嬉しかったです。

### ○ワークショップのプログラムを工夫してほしい

- ・アイデアがよく出てくるワークショップを工夫して。今の課題を抽出しても面白くないよ。
- ・本日は参加して良かったです。次回に向けた意見では、本当に新百合ヶ丘駅を中心とした麻生区が素敵な街になるよう、現実的に考えてほしいです。

### ○開催時間や会場の温度設定に考慮してほしい

- ・14時からの開催を見直してほしい（13時とか13時30分）。会場がとても寒かった（換気が必要なのは分かるが…）。

### ○参加人数を増やしてほしい

- ・参加人数を増やしてほしい。

### ○住みたいまちづくりが必要

- ・人が集まり、住みたいまちづくりが必要。

### ○早急に動いた方がよい

- ・川崎に限らず、人口減少は財政的にも喫緊の課題。早急に動いた方がいいと思います。